

主日礼拝

2021年12月05日
午前10時30分前奏 「天より天使の群れ来たり」
(J.S.バッハ)

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「もろもろの谷は高くせられ、
もろもろの山と丘とは低くせられ、
高低のある地は平らになり、険しい所は平地となる。
こうして主の栄光があらわれ、人は皆ともにこれを見る。」
イザヤ書 40:4,5 (讚美歌 21-12)

点火 242-2

「主を待ち望むアドヴェント」2節

1.~4. しゆを まちのぞむ アドヴェント

2. だいにのろうそくともそうしゆがなされたそのようにたがいにたすけよう

1.~4. しゆのたみよよろこべしゆはち-かい

リタニー「イエスさま、来てください」

司式者：神さま、今も戦争でたくさんの方が
苦しみに悲しんでいます。

みんな：イエスさま、来てください。

世界は待っています。

司式者：神さま、山も海も傷つき、苦しんでいます。

みんな：イエスさま、来てください。

世界は待っています。

司式者：クリスマスの日、イエスさまが
わたしたちの世界にお生まれになりました。

みんな：イエスさま、来てください。

世界は待っています。

司式者：イエスさまは、わたしたちに希望と慰めを
あたえてくださる神さまからの贈り物です。

みんな：神さま、ありがとうございます。

司式者：世界に喜びと希望が広がるように。

みんな：わたしたちに何ができるかを考えさせて
ください。

司式者：わたしたちを平和の器としてください。

みんな：主イエス・キリストのお名前によって、
アーメン。

祈禱

献金 献金箱が受付に置いてありますので、
礼拝前にお献げください。

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは み名をあげさせたまえ。
み国を来させたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
なればなり。
アーメン。

聖書 エレミヤ書 36:1~10

旧約 (新共同訳) p1245

ユダの王、ヨシヤの子ヨヤキムの第四年に、次の言葉が主からエレミヤに臨んだ。「巻物を取り、わたしがヨシヤの時代から今日に至るまで、イスラエルとユダ、および諸国について、あなたに語ってきた言葉を残らず書き記しなさい。ユダの家は、わたしがだそうと考えているすべての災いを聞いて、それぞれ悪の道から立ち帰るかもしれない。そうすれば、わたしは彼らの罪と咎を赦す。」

エレミヤはネリヤの子バルクを呼び寄せた。バルクはエレミヤの口述に従って、主が語られた言葉をすべて巻物に書き記した。エレミヤはバルクに命じた。「わたしは主の神殿に入ることを禁じられている。お前は断食の日に行き、わたしが口述したとおりに書き記したこの巻物から主の言葉を読み、神殿に集まった人々に聞かせなさい。また、ユダの町々から上って来るすべての人々にも読み聞かせなさい。この民に向かって告げられた主の怒りと憤りが大きいことを知って、人々が主に憐れみを乞い、それぞれ悪の道から立ち帰るかもしれない。」そこで、ネリヤの子バルクは、預言者エレミヤが命じたとおりに、巻物に記された主の言葉を主の神殿で読んだ。

ユダの王、ヨシヤの子ヨヤキムの治世の第五年九月に、エルサレムの全市民およびユダの町々からエルサレムに上って来るすべての人々に、主の前で断食をする布

告が出された。そのとき、バルクは主の神殿で巻物に記されたエレミヤの言葉を読んだ。彼は書記官、シャファンの子ゲマルヤの部屋からすべての人々に読み聞かせたのであるが、それは主の神殿の上の前庭にあり、新しい門の入り口の傍らにあった。

賛美 241 「来たりたまえわれらの主よ」

1. きたりたまえわれらのしゅよ しゅをまの
 2. なげきのち は しゅのあい う け きぼうの
 3. ひびけよてん に あまねく ち に よろこび

つづけるたみ にくみ のしゅよいま
 ひかりはのぼるに めぐみのしゅくいの
 あふれるしらせ てんしのさんびに

くだりここのよのくらきをやぶり
 こたえにべのすがたをとり
 たえしうたえつ くられしもの

り とわのひかり あたえたまえ
 て まぶねのなか ねむるみこよ
 は しゅをたたえ る いわいのうた
(はじめにもどり、へでおわる)

- 来たりたまえ われらの主よ、主を待ちつづける民に。
 めぐみの主よ、多くだり この世の暗きをやぶり、
 とわの光 あたえたまえ。
 来たりたまえ われらの主よ、主を待ちつづける民に。
- なげきの地は 主の愛を受け きぼうの光はのぼる。
 われらの救いのために しもべのすがたをとりて、
 まぶねの中 ねむるみこよ。
 なげきの地は 主の愛を受け きぼうの光はのぼる。
- ひびけよ、天に、あまねく地に、よろこびあふれる知らせ。
 天使のさんびにこたえ 歌え、つくられしものは、
 主をたたえるいわいの歌。
 ひびけよ、天に、あまねく地に、よろこびあふれる知らせ。

説教 「引き継がれる神の言葉」

聖餐式 牧師のみ

賛美 240(1,2,4) 「主イエスは近い」と

Vox clara ecce innotuit
 詞：ラテン語聖歌、6世紀 MERTON
 曲：William H. Monk, 1823-1889

① 「主イエスは近い」と呼ぶ声がする。
 ② のぼる陽のように キリストは来る。
 ③ 今こそ来られる 神の小羊。
 ④ 再び主イエスが 来られるその日、

やみころなめさん
 のろみだみび
 わよ、をぬると
 ざめぬゆえ
 をぬぐるしこ
 すめつてにう
 ててみわと
 ひかるもれこ
 りあはれし
 にあはれは
 あおそいき
 ゆおそげに
 め。け。る。に

- 「主イエスは近い」と呼ぶ声がする。
 闇のわさを捨て 光に歩め。
- のぼる陽のように キリストは来る。
 心よ、めざめて よろこび仰げ。
- 今こそ来られる 神の小羊。
 涙をぬぐって みもとにいそげ。
- 再び主イエスが 来られるその日、
 恵みとゆるしに われらは生きる。

5 父・子・聖霊の ひとりの神に
 賛美と栄光 とこしえにあれ。

派遣

司式者 主は言われます。
 「わたしは誰を遣わすべきか。」
 会衆 わたしがここにおります。
 わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン

アーメン アーメン アーメン

後奏 「来たりたまえわれらの主よ (241 番)」 (L-C.ダカン)

司式 塩冶 みはる
 説教 向井 希夫牧師
 奏楽 玉理 照子
 助餐 山野上 純子

※お立ちになるのが困難な方は、
 座ったままで礼拝をお守り下さい。
 ※讚美歌の最後には、基本的に「アーメン」を付けません。

【誕生会のリタニー】

司式者：神さまは、12月生まれの方々に
 誕生日を与えてくださいました。
 いのちをくださる神さま、
みんな：ありがとうございます。
 司式者：神さまは、生まれてから今日まで、
 この方々の成長を支えてくださいました。
 育ててくださる神さま
みんな：ありがとうございます。
 司式者：神さまは、どんなときにもいっしょに
 いてくださいます。
 守ってくださる神さま
みんな：ありがとうございます。
 司式者：神さまからの愛のプレゼント、
 12月生まれの方々の誕生日を
 みんなで喜びお祝いします。

祝福のお祈り 牧師